

ID ^{注1)}	161107	公開レベル ^{注1)}	C	保管形式 ^{注1)}	紙・電子	保管場所 ^{注1)}		前回ID	151102
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	------	---------------------	--	------	--------

報告書名称 /調査名称	平成28年度 白神山地における中・大型哺乳類調査業務 報告書							発行年月/報告年月	
								2017年	1月
								資料形式 ^{注2)}	報告書

調査機関	環境省 東北地方環境事務所	委託機関	
------	---------------	------	--

調査開始年	2013年	9月	調査期間	2016年	5月	～	2016年	11月
-------	-------	----	------	-------	----	---	-------	-----

調査頻度 ^{注2)}	毎年	—	調査時期 ^{注2)}	春	夏	秋
---------------------	----	---	---------------------	---	---	---

モニタリング計画	2012年3月 策定	区分 ^{注2)}	ⅡB	大区分 ^{注2)}	2	小区分 ^{注2)}	(1) (3)
----------	------------	-------------------	----	--------------------	---	--------------------	---------

調査箇所・範囲 ^{注3)}	調査手法
------------------------	------

<input checked="" type="checkbox"/> 核心地域 <input checked="" type="checkbox"/> 緩衝地域 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺地域 <input checked="" type="checkbox"/> GPS等の位置データあり	<p>■目的 白神山地世界遺産地域及び周辺地域において、白神山地世界遺産地域モニタリング計画の重点調査に位置づけられている中・大型哺乳類の生息状況を把握することを目的として自動撮影装置による調査を実施。また、今後白神山地への分布域拡大の可能性が指摘されているニホンジカやアライグマ等の侵入状況の把握に努める。</p> <p>■調査対象 中・大型哺乳類相</p> <p>■自動撮影装置設置箇所 入山者数カウンター設置地点周辺（暗門を除く）11箇所（各1台）、フナ林モニタリングサイト3箇所（各3台）、白神山地周辺町村の管理協力設置5箇所（各1台）、ニホンジカ監視強化のための増設設置7箇所の26箇所に計32台の設置を行った（図1）。</p> <p>■調査期間 平成28年5月12日～平成28年11月17日</p> <p>■使用機器 BMC社SG968K-10M、TREL10J</p> <p>■集計方法 撮影された画像について、目視で動物種名や個体数等の判別を行い、地点別の出現種等を集計する。</p>
--	--

※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

- 自動撮影装置による動物の撮影個体数（連写の場合は、一連の撮影で写った個体数の最大頭数）は1050頭、その内哺乳動物の撮影個体数は1000頭であった。
- 撮影個体数の多い中・大型哺乳動物としてはカモシカ（226頭）、ニホンザル（222頭）、ノウサギ（157頭）の撮影が多く、次いでツキノワグマ（80頭）、タヌキ（79頭）、アナグマ（52頭）、テン（28頭）、ハクビシン（16頭）、イタチ（7頭）、キツネ（1頭）となった。他にニホンリス（3頭）、ムササビ（2頭）、モモンガ（2頭）、コウモリsp.（1頭）、ヤマネ（5頭）ネズミsp.（105頭）が撮影され、撮影種は17種になった（表1）。
- 撮影個体数の多かった地点としては、留山（90頭）、ウェスバ椿山（77頭）、一ツ森林道（75頭）、追良瀬林道（74頭）、白神岳（67頭）、崩山・大沢林道（64頭）、奥赤石林道（59頭）となった（表1）。
- 生息域の拡大が懸念される種としては、ハクビシンが16頭と前年より大幅に撮影個体数が増加した。撮影地点に関して前年までに撮影された2地点とは別の10地点で撮影された。また、世界自然遺産核心地域に設定されているフナ林モニタリングサイトのクマグラサイト及びヤナダキサイトの2地点でも撮影されている（図2）。ニホンジカに関しては、追良瀬林道で撮影された1頭に関してニホンジカの可能性があるが、不鮮明で同定が困難なため哺乳類種不明とした（表1）。

問い合わせ	環境省東北地方環境事務所 西目屋自然保護官事務所 〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1 TEL:0172-85-2622 FAX:0172-85-2635 ≪「原本（データ）」の帰属について≫
-------	---

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

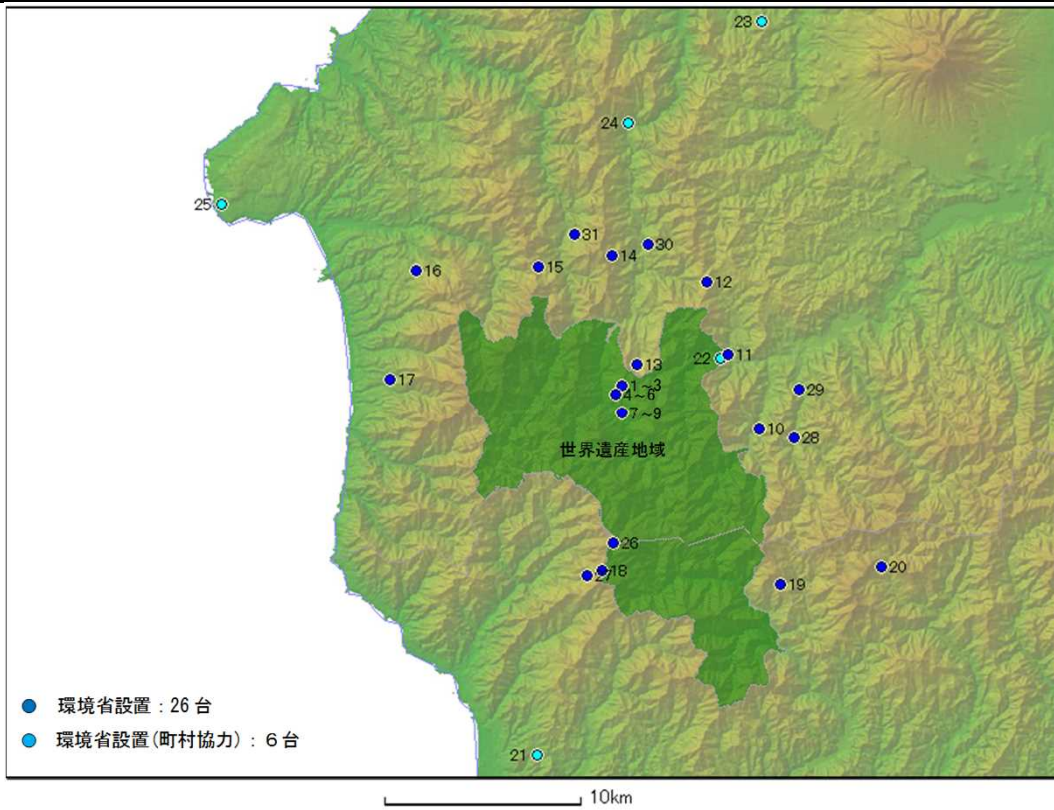


図1 平成28年度自動撮影装置調査実施状況について

種類	①尾根1	②尾根2	③尾根3	④クマガラ1	⑤クマガラ2	⑥クマガラ3	⑦ヤナダキ1	⑧ヤナダキ2	⑨ヤナダキ3	⑩大川林道	⑪高倉森	⑫津軽峠	⑬磐石山登山口	⑭天狗峠	⑮一ツ森林道	⑯崩山登山口	⑰白神岳登山口	⑱二ツ森気象施設	⑳小岳登山口	㉑岳岳	㉒留山	㉓ブナ林散策歩道	㉔白神の森遊歩道	㉕くろくまの滝	㉖ウエスバ橋山	㉗二ツ森登山口	㉘二ツ森線	㉙大沢林道	㉚大沢林道入口	㉛奥赤石林道	㉜追良瀬林道	㉝真土	総計	
ニホンザル	3	2	4	5	2	5	4	5	2	13	21	12	7	1	5	18	8	4	4	1		22	15	1	1	1	7	2	9	29	9		222	
ノウサギ	3			5		1			1	1	10	17	7		51		2	16		2		1				1	15	3	16		5		157	
ツキノワグマ	3		2	1	2	1	1	1	1	2	2	3	1	2	8	3		6	2				1	1	7	2	3	2	8	3	10	2	80	
キツネ																1																		1
タヌキ										2			2		2	15		14	2	3	2	2	10				3	2	1		19		79	
テン				1		1				1	6					1	4		2			2	2					6			2		28	
イタチ																			7														7	
アナグマ	1			1		1				3	3	1			1	11			1		4	2					3	3	13	4		52		
ハクビシン						2	1								1	5		1		1	1	1	1				1				2		16	
ニホンジカ																																	0	
カモシカ	3		1	1	1	1	5	3	5	1	5	12		3		6	50			2	2	6	7	5	68		2	1		14	21	1	226	
ニホンリス																	1					1											3	
ムササビ																											1				1		2	
モモンガ																											2						2	
コウモリsp	1																																1	
ヤマネ																				4							1						5	
ネズミsp			3								1									71							30						105	
哺乳類種不明	1	1				4		2	1	2		1		1		2		5	11	1	2					3	12				1	14		
鳥類	1									1		2		7	3	2	5	11	1	2							3	12					50	
合計	16	6	7	14	5	16	11	11	10	24	50	45	20	6	75	64	67	46	21	11	90	37	38	7	77	4	35	64	37	59	74	3	1050	

表1 自動撮影装置による動物の撮影状況（撮影個体数※）※連写の場合は、一連の撮影で写った個体数の最大数



図2 自動撮影装置による生息域の拡大が懸念される種の撮影